

国際協力による太平洋島嶼地域の情報通信支援政策

-PEACESATのケーススタディを通して-

Policy for Information Network Development in the
Pacific Islands through International Cooperation -

The Case Study of PEACESAT



早川理恵子 (36497066)

1999年1月10日

青山学院大学院

研究科 国際政治経済学

専攻 国際ビジネス

コース 国際政治学

1998年度特定課題研究論文

指導教官 渡辺昭夫教授



はじめに

今から 17 年前、1999 年に書いた 2 つ目の修士論文である。

1991 年に笹川平和財団に入り、USPNet (南太平洋大学の遠隔教育ネットワーク) という事業を担当した。情報通信 (ICT) の右も左もわからないところから始め、太平洋島嶼国の事も主に現場を中心に学んで来た。笹川太平洋島嶼国基金の笹川陽平運営委員長 (当時) の下で 7 年かけて USPNet を日本の ODA 案件にする事ができた。自分が業務としてやって来た事、学んで来た事をまとめたいと思い、以前からその御著書で学ばせていただいた渡辺昭夫教授の門を叩いた。その時私は試験を受ける前に担当希望教授に面談するという事をせず渡辺先生のお顔を知らず受験した。面接試験の時の事は忘れられない。面接官から” Why Aoyama?” と英語で聞かれた。私は「渡辺先生がいるからです」と答えた。その面接官は笑いながら「じゃあ落せないな」と言われた。その面接官が渡辺昭夫教授であった事は合格した後で知った。渡辺先生の下で修論を書いて 17 年が過ぎようとしている。この修論をあるところに提出する必要がある、やっと見つけたウェブデータの編集作業をした。懐かく、勉強した事が蘇って来る。稲村公望氏から紙媒体にしないと残らない、とアドバイスをいただき印刷物にする事とした。私が島の ICT に関心を持ち続ける事ができたのは稲村公望氏のおかげである。奄美大島出身の郵政官僚だった稲村氏からは島にとっての ICT の意味、哲学を授けていただいた恩人である。

実はこの修論を提出した直後自殺に追い込まれるような事が次々と自分の身の上で起った。あれから 17 年。まだ自分は生きている。この修論は自分が財団に入って為し遂げた成果の整理であると共に、自分の人生の中で重苦しい事件に覆われた存在だ。それを掘り返し世の中に出すのは自分がまだ生きている証拠である。

内容は古いし、自分の見解も相当間違っているかもしれない。それでも太平洋島嶼国の ICT がどのような状況であったかを残す資料として、誰かの役に立つ事があれば幸いである。

2016 年 9 月 30 日

早川理恵子

目次

第1章 p 1

1.1 序論 太平洋のネットワークカー・・・カヌーから衛星へ p 1

1.2 旧宗主国の遺産 p 2

1.3 情報通信の本質 p 3

1.4 本研究の目的 p 4

注 釈 p 5

第2章 太平洋島嶼国の情報通信 p 8

2.1 通信の現状 p 8

2.2 地域機関の役割 p12

2.3 南太平洋大学組織の概要 p14

注 釈 p16

第3章 PEACESATの誕生から現在まで p19

3.1 PEACESATの誕生 p19

3.2 PEAGESATの再スタート(1985年から1992年まで) p20

3.3 PEAGESATサービス改善計画(1992年から現在まで) p28

注釈 p31

第4章 英・米・日の太平洋島嶼国政策と通信政策 p36

4.1 英国 p36

4.2 米国 p42

4.3 日本 p47

注釈 p50

第5章 考察と提言 p56

5.1 PEAGESATのケーススタディを通して p56

5.2 PEAGESATの将来に対する考察 p56

5.3 提言-太平洋島嶼国の情報通信支援事業を日米コモン・アジェンダに p57

注釈 p59

付録資料

付録資料 1： 太平洋島嶼国の言語 p60

付録資料 2： 太平洋島嶼国の教育制度 p64

付録資料 3： John F. Kennedy, Address Before the General Assembly of the United Nations New York City, September 25, 1961 p68

付録資料 4： John F. Kennedy, Special Message to the Congress on Urgent National Needs Delivered in person before a joint session of Congress, May 25, 1961 p70

付録資料 5： The Agreement and Operating Agreement, Agreement Relating to the International Telecommunications Satellite Organization "INTELSAT" p73

付録資料 6： 笹川堯郵政省政務次官挨拶原稿、PEACESAT仙台会議、1992年2月 p74

付録資料 7： 仙台宣言：人工衛星を用いた汎太平洋における教育および通信の実験（PEACESAT） PEACESAT仙台会議、1992年2月 p75

参考文献<和文文献> p79

参考文献<英文文献> p84

参考Web p87